廿三日夕刊

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人　岡田弘成
印刷人
福島縣石城郡平町紺屋町十四　印刷所　加納活版所
福島縣石城郡平町紺屋町十四　發行所　磐城時報社
一部金貳錢　一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五拾錢
▲日刊（日曜、祭日）休刊

本年の麥作況 例年より好成績
神谷農事試驗場發表

石城郡神谷村農事試驗分場調査による麥作狀況は播種當時より天候順調で發芽生長共に良好で一、二月中に入り惡氣が激しく降雪が多かつたので生長抑制され中、晩兩種は草丈の發育不良であるが早性は氣候か順調であつたのに加え三月に入つてからは氣候が高温なので分蘖多く發育良好である、一般の作況は多少寒害の氣味があつたが平年作に比しその成績良好で播種當時に於ける氣象は晴日最高温度十一度二分、最低二度二分、平均温度七度を示し一般農家作物に付ても該調査と大差なく既往七ヶ年に於ける平均との比較增減は左の如くである

▲早生三種平均草丈六分二厘、分蘖百四十二本の增
▲中生三種平均草丈二分三厘、減、分蘖五十本
▲晩生三種平均草丈四分減、分蘖四十五本增
▲總平均草丈增減なし、分蘖七十九本增

濱三郡の木炭檢査激增

濱三の郡去月中の木炭檢査數は十七萬四千七百八十八俵で前年同期に比し六万八千余俵の激增である、これは東京方面の相場が半減し遠隔地の品物が到底引合はぬ結果から既報の如く近距離の濱木炭に注文が殺到したためで相場も、比較的上値とあるから思はぬ漁夫の利を占めてゐる譯、因に各郡別左の如し。

石城郡　八萬五千五百卅七俵
双葉郡　六萬七千五百卅七俵
相馬郡　二萬一千七百十三俵

二町四ケ村の消防手 四倉海岸で檢閲
きのふ消防幹部會で決定

四倉警察署管內二町四ヶ村の聯合消防幹部大會は二十二日午前九時より四倉座に開催、松本滋會長が訓示を述べ指示、注意及び諮問事項について指示した後協議事項に移つた、春季消防組聯合檢閲は來る四月十二日午前九時より四倉海岸に於て行なふことゝ決定したが縣警察部長代理として薄葉警部補の臨席あり消防組に對する訓示あり來賓總代として四倉水難救濟會長吉田齋三郎氏の祝辭、大久組頭木田氏の答辭等ありて閉會し余興として四倉藝妓の手踊り等ありて午後二時散會した。

▲澤渡の駒市 石産城馬組合の春期駒糶は三十日から五日間澤渡村中寺市場に開催するが三百五十余に達してゐる殊に今年は同方部に乘合自動車の運轉を見てゐるので相當人出あるべく雜踏を呈するものと見られてゐる。

▲青年會館建設 石城郡四倉町字本町青年より成る青年義團では同町妙見寺境內に青年會館を設置する計劃であつたが本月下旬より工事に着手する事になつた工費約八百圓である

商業第四回 クラス會

平商業學校第四回卒業生十數名本日午前十時より母校に於てクラス會を開き午後一時より九品寺に於て物故したる同窓生の追悼會を催し午後六時より末廣に於て懇親會を催したりと。

▲最勝院祭典 石城郡大浦村上仁井田最勝院に於ては來る廿六日祐天上人開帳式を行ふが當日は境內に東京子供歌舞伎を呼びて參拜者に公開することになつたと。

漁夫海中に轉落 地曳網で死体搜索

石城郡江名町字北町七七金成喜重所有發動機船第二明治丸三十五馬力は二十二日午後十一時頃富岡署管內井出濱沖合百二十尋の地点で作業中漁夫江名濱町北町七九漁夫橋本要（三〇）は過つて海中に轉落し行衛不明になつたので地曳網を以て海中を搜索したが死體發見されず引續き死体搜索中である。

▲四倉校卒業式 四倉小學校に於ては明二十四日午前十時より同校々堂に於て卒業式並に修業式を行ふと

無錢飲食者 宮城で捕はる

本籍宮城縣遠田郡小牛田町大字南小牛田字町屋敷五九生れ平山善二（二九）は昨年九月三日午後八時頃四倉驛前榮屋旅館に七日間宿泊し同旅館の宿代飲食料共八圓九錢を踏倒し尚同町仲田九一山崎チヨ方に於ても一圓五十錢の無錢飲食をなし逃走中去る十九日小牛田町を徘徊中捕はれ身柄引取りの爲四倉署刑事が同地に出張した

蠶業指導員協議會

相馬郡內蠶業指導員協議會は廿七日原町公會堂に於て開催するが、縣からは金森內務部長出張臨席する由。

病氣を苦にして 山林で首を吊る

石城郡草野村大字水品字戶澤八番地農星野淺次郎（五六）は二十二日午前一時頃自宅裏山で細紐を吊し縊死してゐるのを午前七時頃近所の者が發見し屆出により四倉署より神谷部長出張檢視の上死体を家族に引渡したが、原因は二三年前よりの病氣を苦にしたものであると。

收入役の告訴取下げ

既報石城郡上遠野村收入役を相手取つて文書僞造で告訴した事件は同村の村長等が奔走の結果この程和解し原告の某村議は平支部から告訴を取下げ圓滿に解決した。

濱三郡理髮業總集會

福島縣理髮組合聯合會東部會總集會は四月四日午前十時より原町公會堂に於て開催する事に決定した。

▲旅費支給願 本籍栃木縣安蘇郡田沼町字上町八五三菓子屋職人相田駒一（二五）群馬縣群馬郡立野村大字荒細一五菓子職人梅山勝弘（二一）東京市本所區德衞門町三九土工山崎長德の三名は二十日二十一日の兩日働けなくなり歸鄕の途中旅費に窮した結果四倉警察署人事相談所を訪れ旅費支給方を願ひ出たので係の阿部會計係巡査は同情し旅費を貸與して立去らした

原町高等校卒業式

相馬郡原町高等小學校にては廿四日午前九時卒業證書授與式を擧行。

相馬支局通信

堀の中に 轉落慘死

相馬郡高平村下高平字河原農鈴木文藏（四九）は廿一日原町に用達しに來て所々で一杯きこしめしよい氣持で午後八時頃歸宅すべく原町櫻井街道元製藥工場東にかゝつた時放尿する積りでもあつたのか自轉車を路傍におき身は丈余もある下水堀りに轉落し頭部に大怪我をして冥土に旅立つた、死骸は廿二日朝通行人が發見し其筋に屆出で原町署から早速係官出張檢死の上家人に引渡した。

齒痛には世界一の
マツラクレオソート液
（各二十錢）

高月球場に雄飛する 磐中野球部の新陣容

平西端の高月臺上に磐中野球部の選手達は學年末の休暇中を利用して猛練習に暇がない梅花たゞよふ春風がその球場に訪れた如くに選手達にも若くして希望と抱負が燃えたつてゐる

□

同校の野球部は過去を葬り去つて今年こそ將來の覇權めざして新しいスタートを切らなくてはならない從來の慘めな戰績、環境の不利から剌戟と昂奮に乏しかつたとは云へ全く敗戰の歷史であつたが、今シーズンからは部長＝口先生の建直し五ヶ年計劃第一歩として尠くも濱三郡五中學の覇者位にはならなくてはなるまいから……

□

此の三月正投手神野君を始め兩佐藤の三先輩を送り出した同チームの新陣容こそ面目を一新し背水の陣を布いたもので未知數なその活動得は正に球界興味百パーセントである今その陣容を見れば

平谷賀田平妻田田野　玉野浦
井山
大布志吉大朝戸下小　兒萩杉
投補一二三遊左中右補

であつた、更に特徴は主將大平兄の老練は攻守共に圓熟を加へ殊に新投手大平（弟）は矮小弱體ながら打出す熱球の變化巧妙で稀に見る處、左投手として昨年の東北大會で强チームを誇る岩手師範を惱殺した天才兒である、その他布谷捕手の强肩、朝妻、小野、吉田等の確實な打擊守備何れも昨年に加へて攻守兩面に異常の進出振りである、更に統制ある試合ぶり、彼等の練習に於ける熱と眞劒さこそ積年の屈辱を拭ふ第一の强味である兎もあれ前記のナインが完全にチームワークの取れた曉こそ懸て豫定の計劃通りに濱三郡に君臨し縣下を席捲し東北球界をも風靡して甲子園に進出すると云ふ事も敢て一片の空想でもあるまい

□

馬にも鞭の諺もある三年、四年の若少にして天才選手のメンバーを持つ選手等よ今年こそ磨きに磨き鍛へに鍛へて磐中野球部の異常の進展を本縣中等學校の野球史上に强く明るく記さねばならない。

星

飲村閑舟

またゝく星の　銀かげは
朝の世界に　散りばえて
花の　にしきに飾ります
　チンチラチラリン光ります
またゝく星は　波の上
　すべり落ちたる　影きよし
鯨の波に　敢りばえて
　チンチラチラリン光ります

別れ。

わかれても　わかれても尚たらざるはいとしき子弟の愛の力ぞ。
日は淺しされど子弟と知るにつれ別れも辛し初春の朝。

平町人事

▲出生　鎌田町三一佐藤實長男昭剖
▲婚姻　鎌田町佐藤實（三四）、耶麻郡長瀬村大字三郷字長瀬二八九四石川ステ（二六）
▲死亡　杉平、林タキ（八一）仲間町篠崎智惠子（三ツ）南町鈴木シメ（五九）久保町勇吉五男伊藤正美（一）鎌田町酒井クラ（八二）

常設舘便り

▲平舘　日活特品片岡千惠藏主演「逃げゆく小傳次」松竹作品新派喜劇「微笑む人生」月形龍之助主演「荒木又右衛門」
▲有聲座　マキノ特作品「里見八犬傳」同「祐天吉松」同「やきもち合戰」

三陽製藥の
クレオソート製劑は
世界第一にして
治す事を目的とせり
メチレンクレオソートは
世界第一なり
三陽製藥株式會社

診察時間繰上
▲受付　午前七時より
▲宅診　午前八時より
平町新川端（釜屋新宅向）
難波醫院
醫學博士　難波睦
電話五〇二番
內科一般

カクテール
ランチ
サロン　レストラン
タヒラテン352

所刷印葉二
平町仲町・電話一九三番

貸切ノ御用命ハ
ゼヒ三井自動車部ヘ
電話六八五番
乘合は
好間・合戸・澤渡方面行

內科　小兒科
花柳病科
藤沼醫院
（入院應需）
平町紺屋町
電話平四五〇七番

度量衡計量器
吸入用酸素
酸素吸入器
關內藥局
電話四〇番

文部大臣認可
平陽女學校入學案內
募集人員
本科師範科　二ケ年卒業　五十名
技藝高等科　二ケ年卒業　五十名
全速成科　一ケ年卒業　三十名
全專攻科　一ケ年卒業　二十名
右各科共入學ヲ許シマス希望者ハ入學願書ニ履歷書ヲ添ヘ三月末日迄ニ提出シテ下サイ
入學願書ハ本校宛申越下サレバ差上マス
福島縣平町
平陽女學校
電話四四五番

外科
專門
花柳病科
平町六丁目橋際
木村外科醫院
電話三〇九番

滋養、强壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒「**粟守酒**」
朝の一盃は精力の根原、晩の一盃は休眠の助力
粟守酒特約店　大平屋藥店
代價八日分壹圓九十錢
平町一丁目　電四六二

亡父四郎儀逆葬の際は遠路態々御會葬被下且御鄭重なる御香奠を賜はり奉深謝候一々拜趨御禮可申上筈の處乍略儀以紙上御挨拶申上候
三月二十三日
平町字二丁目
白土謙次郎

平町田町（電話五一三番）
高久病院
醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹菊雄
內科小兒科　外科花柳病科
耳鼻咽喉科　レントゲン科

宣傳中半額割引
明日とゆわず今すぐ電六八〇番へ
バーレット安全剃刀　定價　金一圓八十錢
自動研皮砥付　半額割引　金　九　十　錢
一枚の刃で永久に使用出來る
バリカン、剃刀は……土橋へ
詰かえ**ポマード**、**クリーム**、**フケ**取り香水は…芳香園
白衣と鏡……大小取揃へ有る理髮器具店へ
新案特許權　五一一五二一　六一一五二一　二八一四三一